

いわみ
万華鏡



吳 得進さん
(吉賀町有飯)

台湾出身。今年8月、吉賀町六日市の六日市病院に着任した。日本の病院で10年間の勤務経験を持つ循環器内科の専門医は、心疾患や高血圧、糖尿病などに悩む高齢者が多い同町の医療に貢献している。

技量を磨いた日本から帰国して25年。台湾の医大の付属病院に勤務し、退官後の進路を考えていたところ、知人から紹介されて六日市病院を見学。患者との距離が近い医療にやりがいを感じ、赴任を

高齢者の医療に貢献

決めた。

週1回の外来を担い、併設する老人保健施設の担当医としても働く。町内に準備された「医師住宅」で妻と暮らす生活にも慣れ、高津川など自然豊かな環境も気に入った。近くの温泉施設にあるプールで30分間泳ぐのが日課だ。

「これまで培ってきた力で、地域医療を支えたい」。流ちょうな日本語で語る言葉に、医師としての使命感がのぞいた。64歳。